



代表取締役社長 峯岸 宏典

(前編の続き)

**A** Iを駆使した効率的な業務により生み出されたゆとりを最大限に利用し、お客様支援に全力をかける。そんなフォレストイ峯岸の100年後の姿を実現すべく、様々な取り組みを始めた社長、峯岸宏典。どのような未来予想図を描いているのだろうか。

始めは理解してもらえなかった

峯岸が大胆なミッションを打ち出した際、社員は最初から諸手を挙げて賛成した訳ではなかった。

「今まで目の前の仕事をこなせば良かったのに、『100年先を考えると』と言われてもね。でも、売り上げが前年比106パーセントくらい上がりました。彼らも、やるべきことを色々と自覚し始めて、楽しみながらやってくれているんじゃないですかね(笑)」

ゴールは100年後ではなく、自分たちにできないビジョンに向かって歩いている、そのことに価値があるのだという。意識すること

より動きが変化する、その時点で半分は成功している。峯岸の意向に対して、社員も志を一つにしたという。

社風自体が会社の強み

いずれビジョナリーカンパニーへと会社を押し上げるべく奮闘する中で、峯岸は「お客様の役に立てるかどうか、一番の評価基準である」と語る。

現場において、どれだけお客様に喜んでもらえるかが全てだが、最も肝心と言えるアウトプットの出口部分については、峯岸はノータッチである。しかし、それには理由があった。

「うちの会社の強さは、何と言ってもチームワークの良さですから」。

商品差別化がしにくい材木業界にあつて、「人」が強いというのは他社と差別化できる大きな要素といえる。通常より納期を短く設定できるのも、社員同士細かくカバーし合っているからに他ならない。仮に誰かが配送に行けなくなっても、別の社員がすぐ対応する。互いに助け合う関係が、自然と醸成されているのだ。また、各自で細かい気配りがなき

いきたい」。

創業者から、脈々と受け継がれてきたDNA。心血を注ぎ、事業の基盤を整えてきたからこそ、今がある。

「過去に学び、今を高め、次へつなぐ。私がやるべきはこの3つのみです。いかにして次世代につないでいくか。4代目としてのバトンリレーを、きちんと成功させるのが重要だと思っています」。

遠くない将来、「こんなすごい会社があるなんて」と驚かれる、そんな「グレート」な企業を目指して挑戦し続ける峯岸と、フォレストイ峯岸から目が離せない。

者が導入しやすい金額でシステムを開発して広めれば、AIを使った業務を行える業者が増えるはずです」。実現すれば、様々なメリットが生まれるだろう。たとえば、県内の材木業者がネットワークで結ばれ、注文に対し複数の業者が連携し合える。また、現場により近い業者から材木を届けられることで、輸送コストの削減や、納期の短縮が可能となる。

社長就任当初、社員たちがこうした高い意識を持つこと自体、会社の強みだと感じた。だからこそ、己が現場での振る舞いについて、細かな指導を行う必要は一切ないと胸を張る。会社は進化の途上にあるが、今後も発掘し切れていない会社の強みを見つけていければ、と思っている。

宮城県の材木業界を守るために

大胆な改革を進める理由は、会社の発展のためだけではない。縮小傾向にある材木業界、ひいては宮城県の材木市場を守るという大きなテーマがそこにはあった。

「積算業務に追われているのは、うちに限った話ではない。県内の同業



お子様と沖縄の海を楽しむ峯岸社長

企業情報

◆商号：株式会社 フォレストイ峯岸  
 ◆創業：1917年2月(大正6年)  
 ◆設立：1953年4月(昭和28年)  
 ◆本社：〒984-0801 宮城県仙台市若林区豊屋丁25-1  
 TEL：022-211-4720  
 FAX：022-211-4437  
 ◆高砂事業部：〒983-0014 宮城県仙台市宮城野区高砂1-31-10  
 TEL：022-259-1661  
 FAX：022-259-1577  
 ※事業に関するお問合せは、高砂事業部まで。

# ニュージーランド視察報告

2018年の12月に行ったニュージーランド視察について、営業部の阿部 祐人さんに紹介していただきました。



## 視察の概要

日程 2018年12月

- 10日 夕方頃に日本を発つ。
- 11日 現地時間で午前9時頃に入国。  
北部オークランド近郊から、ロトルワ近郊までの現場を視察。
- 12日 製材会社の工場訪問。
- 13日 製材会社の事務所訪問。
- 14日 朝一の便で日本へ帰国。

参加者 3名

- ・阿部 祐人さん
- ・浅川 雅之さん(営業責任者)
- ・佐藤 周史さん(グループ会社)

視察の目的

製材会社を訪問し、商品や仕事ぶりを見るためです。ニュージーランドにある会社なので、現地に行くことになりました。

## 木の違い

日本はプラスチックなどの人工木材を使うことが多いのですが、ニュージーランドでは本物の木が使われています。生の木は長所と短所の両面を知らないとうまく扱えないので、勝手に知っているのだと感じましたね。

## デッキ材の特徴

今回の製材会社のデッキ材は、類似品がありません。溝がないものや逆に溝だらけのものはよくあるんですが、真ん中に溝が入っているものは珍しいですね。これは、ニュージーランドの気候に適した加工なのだと思います。あちらは日差しが強いので、あえて凹凸を作ることで室内に紫外線が入らないようにしているのではないのでしょうか。お客様に提案すれば、「ありがとう」と言っていただけのような、いい商品ですね。



アパートの外壁

## ニュージーランドの街並み



スカイタワー

オークランドで愛される建物。日本の東京タワーのようなもの。



Farmers Farmers

オークランドのデパート。クリスマス期間のみ、サンタとトナカイで飾り立てられる。



現地の大きなハンバーガー



海の近くの大きな時計。ビル・クリントンが訪れたレストランがある。

## 今後について

世に出て日が浅い商品なので、加工後にどんな変化が現れるのかを検証したいですね。また、どれだけ夜に普及しているのかを確認したいです。

## 製材会社を知ったきっかけ

ニュージーランドと日本の貿易について詳しい方がおり、その方の紹介で製材会社を知りました。視察に行ったのも、その人がきっかけです。「東北地方での取り扱いがない商品なので、ぜひ御社で扱わないか」と誘われたのです。

## 視察に発つまで

ニュージーランドは企業の冬休みが早く始まるので、急ピッチで話が進んでいきました。全員英語が話せなかったので、無事に辿り着けるのか不安のうちに出発しました(笑)

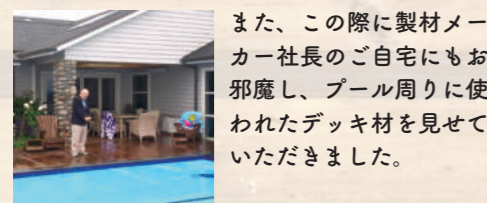
## 視察の詳細

11日 北部オークランド近郊からロトルワ近郊

新しく取り扱う予定の木材が使われた住宅などを視察し、その会社の壁剤などが住宅や商業施設にどう使われているのかを見ました。



オークランド近郊のモデルハウス



製材会社の社長のご自宅

また、この際に製材メーカー社長のご自宅にもお邪魔し、プール周りに使われたデッキ材を見せていただきました。

12日 製材会社の見学

まずは現地山林を見て回り、それから製材所を見学させていただきました。また、ここでもモデルハウスを見せてもらい、昨日と同様に壁材、デッキ材を確認しました。



日本では見られない溝の形

13日 事務所での研修

製材メーカーの事務所にお邪魔しました。商品の実物を見せてもらい、販売するに当たっての説明を受けました。その後、ホームセンターに行き、現地での資材の売れ方を確認しました。



窯に入れて高熱処理をした木材。木の良悪が選定される。

## フォレスティ峯岸が誇る韋駄天!

018年12月2日(日)、「第27回いわぬまエアポートマラソン」にフォレスティ峯岸の社員も参加、力強い走りを見せました。

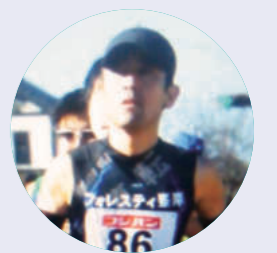


営業部特販課課長  
阿部祐人さん

10月の復興マラソン大会以来、2回目の参加でしたが、目標にしていた1時間以内での完走を達成できました。半年間の練習の成果を発揮でき、また沿道からの声援や、一緒に走る仲間のサポートのおかげで、納得できる結果になりました。日々の練習が自信となり、結果に繋がる。この経験を仕事でも活かして頑張ります。



20歳の頃、ダイエットのために走り始めました。1年も続けば良い方かな?と想着ていましたが、気がつくと10年以上の付き合いに。数年前からは両親もマラソンを始め、父親は同じ大会に参加しました。大会には80歳のランナーも参加しており刺激を受けました。その歳まで続けることを目標に、今年も走り続けたいと思います。



業務部  
松川高広さん

# 社員紹介

# Introduction

趣味やご自身の人柄について、質問に答えていただきました！  
おふたりの新しい一面が発見できるかも……！？

## 趣味、特技を教えてください！

プロスポーツ観戦（野球、サッカー、ゴルフ）

## 「私は〇〇人間だ」で、あなたの特徴を教えてください。

「仕事人間」だと思います。

## その理由を教えてください！

1961年（昭和36年）4月社会人としての第一歩を踏み出してから今日まで永いことサラリーマン生活を続けてきました。これもひとえにお世話になった多くの方と、丈夫な体に生んでくれた両親、何かと支えてくれた家族に感謝です。これからも健康に留意し、社業発展に誠心誠意務めさせていただきます所存です。



出身地  
福島県  
相馬市

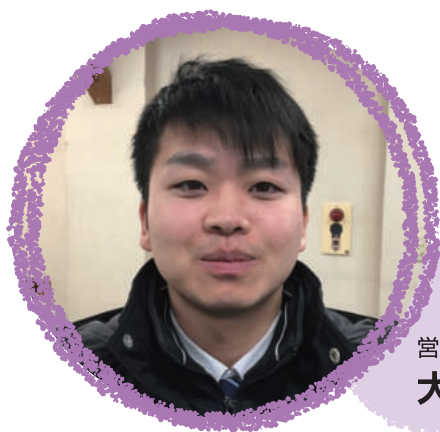
社長室 室長  
早田 節夫さん

## 社員のみなさんへメッセージをお願いします！

「一期一会」。今日、この日、この時、お互いに一生に一度です。この想いをいつまでも、いつまでも大切にしていきたいでしょう。

## お客様へのメッセージをお願いします！

弊社はおかげさまで地元企業として創業100周年を迎えましたこと心より深く御礼申し上げます。今後とも社員一同お客さまから末永く信頼され親しまれる会社を目標にしっかりと対応させていただきますのでどうぞよろしくお願いいたします。



出身地  
福島県

営業部 営業課  
大津 颯さん

## 趣味、特技を教えてください！

高校野球、プロ野球観戦

## 「私は〇〇人間だ」で、あなたの特徴を教えてください。

私は友人を大切にする人間です。

## その理由を教えてください！

今まで多くの友人に支えられて多くのことを学べたと思います。これからも大切にしていきたいと思っています。

## 社員のみなさんへメッセージをお願いします！

これからも互いに助け合い向上心を持って前に進んでいくチームでありたいと思います。今後ともご協力お願いいたします。

## お客様へのメッセージをお願いします！

お客様に支えられ今日があることを実感しております。今後ともお客様とよりよいお仕事ができるよう努めますのでよろしくお願いいたします。



# 最新 Topics

発行は毎月10日です。  
ご訪問する際に、私たちがお持ちいたします！お楽しみに！

Topics 1

## ララリ宮城 vol.1 ～あったかスポット編～

今回はこのお二人に、自分にとっての「あったかスポット」を教えてくださいました！



業務部  
門間 長裕さん

### あったかスポット 「松島・瑞巖寺」

—スポットの好きなところを教えてください！  
多くの人々が訪れるなか、どこか神秘的な雰囲気が感じられるところです。

—そのスポットでの思い出を教えてください！  
12月31日の大晦日に除夜の鐘をつきに行ったときのことです。鐘をついた後、子どもにはみかんを配っているのですが、その日はサービスが良く、私も頂けてちょっと得した気分になりました。



営業部  
伊藤 修二さん

### あったかスポット 「定義山・定義とうふ店」

—スポットの好きなところを教えてください！  
定義山の名物・三角あぶらあげが美味しいです。顔が隠れるほどの大きさで、厚さ3cmはある、ボリュームミーな三角あぶらあげです。堺雅人やサンドウィッチマンも絶賛していて、お店の前にはいつも行列ができています。

—そのスポットでの思い出を教えてください！  
定義山に行くと揚げたてのあぶらあげに七味をふりかけて食べます。シンプルだけどめっちゃくちゃ美味しいです。2、3枚食べて、おみやげにもたくさん買ってしまいます。



Topics 2

## 次号予告 Vol.3 2019.3.10発行

お楽しみに！

### ◆コンテンツ

100年誌 ルーツを探る

・震災の記憶

・社員紹介 (佐藤真也さん、松木健太郎さん)

・TOPICS (宮城春の行楽スポット)